社協だより
令和２年 11月号
No.78

しあわせ

編集発行／河合町社会福祉協議会 〒636-0061 奈良県北葛城郡河合町山坊24番地3
河合町総合福祉会館「豆山の郷」内
☎0745-58-2734
FAX 0745-56-3820

新型コロナウィルス対策

～いま、大事なことは～

●ワクチン及び乳幼児健診はスケジュールとおりに受けましょう！

□ ワクチンの対象となっている病気は、命や健康に大きな影響をもたらす重大なものばかりで、後遺症を残すのも少なくありません。ワクチンや健診の実施にあたっては、いつも以上の注意が必要となりますが、保護者と実施者が協力し可能な限り予定通り実施すべきであると小児科学会は提言しています。

●お子さんに気をつけてあげてほしいこと

□ ３密（密閉・密集・密接）を避ける
□ ３密を避けて外遊び
□ こまめに手洗い
□ 早寝早起き、規則正しい生活リズム
□ 安心させてあげる声かけをしてください。
　マスクをしないとダメ、手を洗わないとダメ　⇒　×
　マスクをしたら大丈夫、手を洗えば大丈夫　⇒　○

●子供の新型コロナウィルス感染症について

□ 子供の新型コロナウィルス感染症に関しては、感染症の報告が国内外とも大人に比べて少ないため、まだ分かっていないことが多いです。現在分かっている情報では、子供は感染しても症状に出ない、あるいは症状が軽いことが多いと報告されています。重症例は、極めて少ないです。アメリカでは4万人が亡くなっている時点で子供の死亡例は1例　同じ時期にスペインでは子供の死亡例はゼロ
□ 10歳未満の新型コロナウィルス感染者数は、全感染者の約２％です。
□ 10歳未満で新型コロナウィルスに感染した方は、全員保護者が新型コロナウィルスにかかっています。
□ 家庭内で新型コロナウィルスにかかった方がいないのに、子供が新型コロナウィルスに感染することはまずないと考えられます。いきなり子供が発熱しても、家族に新型コロナウィルスにかかった人がいなければ、新型コロナウィルス感染症である可能性は低いでしょう。（＊登校、登園が始まれば、この状況が変わる可能性はあります）

●むらかみ小児科での取り組み紹介

□ むらかみ小児科では、ワクチン・乳幼児健診を一般外来とは時間・場所とも完全に分離して、ワクチンと健診専用の2階フロアーで実施しています。インフルエンザワクチンのみ、土曜日の午後1階で行います。他の病気に感染しないように受けられますので、事前に予約して受けてください。感染症防止策として、以下の点のご協力をお願いします。
・お子さんだけでなく、付き添いの保護者の方も、発熱や咳などの症状がないことを確認してから来院してください。
⇒付き添いの方が体調不良の場合は、ワクチン接種を延期して頂きますようお願いします。
・マスクの着用は必須でお願いします。（大人の場合）
＊最近、「2歳未満のお子さんのマスクは必要ない、むしろ危険」との日本小児科学会からの提言がありました。乳幼児のマスクは不要です。
・来院された時に、手指のアルコール消毒をお願いしています。
・可能な限り、兄弟や祖父母の同伴は避けて下さい。
□ 今後とも、少しでも安心して乳幼児健診と予防接種を受けて頂けるよう努めて参ります。

●最後に

□ 保護者の皆さまにおかれましては、様々な困難に直面されご心労のことと思います。
□ ３密を避ける、マスク着用、手洗いはもちろんのこと、大人も規則正しい生活リズムが大事です。
□ ご心配なことがありましたら、どうぞ遠慮なくご相談して下さい。

むらかみ小児科

院長 村上（むらかみ） 義樹（よしき）

奈良県立医科大学卒業後、同大学小児科に入局。その後、国立泉北病院に勤務、次いで県立三室病院（現西和医療センター）小児科部長を経て、平成3年4月に現在地に開業。
・奈良小児科医会前会長
・日本小児科学会
　奈良地方会　前評議員
・第10回日本小児科医会
　生涯研修セミナー準備委員長
県立三室病院在任時に厚生労働省予防接種研究班員（奈良県代表）
専門は、喘息（ぜんそく）と感染症

河合町ボランティア団体のご紹介

今月は、コロナ禍でも地域のために高齢・障害・子育ての支援として活動して頂いているボランティアの皆さまをご紹介いたします。
また、代表の方々に活動を始めるきっかけや思いをお伝えします。
現在、各ボランティアでは共に活動して頂ける方・担い手を随時募集しています。
今回の記事を見て、私も自分も、活動に参加したいと思って頂けたら嬉しいです。
出来ることを出来る範囲で良いので皆さまの時間を地域のために少し分けて頂けないでしょうか？社会福祉協議会にとっても地域にとってもボランティアは必要不可欠な存在です。記事をご覧になられてご興味を持っていただけましたら、活動によっては見学も可能ですので、ご連絡お待ちしております。
よろしくお願いいたします。
次回は、コロナ禍で新たな取り組みを始めたボランティア活動を紹介いたしますので、お楽しみに！！

団体名：河合町ボランティア福寿会

◎わたしがこの活動を始めたきっかけ・思い　会長　西森　房恵

脳梗塞の母を、自宅で介護していたが、再度発症し病院へ入院。食べ物を飲み込む事も出来ず、言葉も発せず、すべて病院のお世話になり私は母の顔を見、語りかけるだけとなった。丁度その翌年の平成１４年に行政の回覧で配食サービスの調理と配達ボランティアの募集があり、母も河合町で学校給食が始まった時から定年まで調理の仕事をしていたのを見て給食ボランティアという言葉に引きつけられ、私でも誰かの役に立つことが出来ると思い申し込んだのが活動のきっかけです。
福寿会へは、大字の方が誘ってくださり入会しました。

会長名	西森　房恵
会員数	２６　名
団体設立期	昭和５２年　４月
発足の理由 できたきっかけ等	河合町婦人会から河合町初のボランティア団体として発足
これまでと現在の 活動内容	◎配食サービス事業 平成２年５月より、独居老人の友愛訪問として、手作り弁当を月１回無償配布、過去最高配食数は１３０食、平成１４年より有償になり月４回の内２回を担当 ◎施設慰問 当初は多種多様な作業の手伝いも現在は喫茶のみ ◎自己研鑽の為の研修会参加 河合町主催の各種行事（多方面に渡る）手伝い ◎親睦会　等
団体からの メッセージ	◎色んな方と知り合え、沢山の地域情報が知れる。 ◎ボランティアを始めて、生活にメリハリがつき、時間配分が上手になった。 ◎色んな人生勉強が出来る。 ◎自分自身の自由で、出来ることを出来る範囲で、人の役に立てる喜び。
その他	◎平成２１年　緑綬褒章　受賞 ◎令和　元年　老人福祉施設功労者　知事表彰 河合町社会福祉協議会　表彰

団体名：満福豆

◎わたしがこの活動を始めたきっかけ・思い　会長　西岡　素子

子供も大きくなり手が空いたので、何か地域貢献したくボランティア活動を始めるため福寿会に入会。
福寿会に所属していたが配食ボランティア以外の活動もあり、自分が他にも色々していたので、配食ボランティア活動だけの団体を立ち上げました。新しい、団体を立ち上げる時に人を集めるのが大変でしたが、他の活動の知り合いに声をかけたくさんの人が入会してくださいました。
一時は３０名を越える活動者が在籍していましたが、年齢と共に活動が厳しくなり現在は２５名で活動しています。

会長名	西岡　素子
会員数	２５　名（１週目　１５名　　３週目　１０名）
団体設立期	平成１４年
発足の理由 できたきっかけ等	配食サービス事業が無償から有償に変わり月１回から月４回に増えたため、福寿会から抜け配食サービスだけの団体を設立した。
これまでと現在の 活動内容	◎毎月第１・３金曜日の配食担当 ◎年一回研修旅行 ◎福祉大会「ふれあいの集い」・夏休み子供まつり等の行事参加協力
団体からの メッセージ	◎知り合いが増え色んな地域情報も知れる。 ◎出来上がったお弁当を見て達成感がある。 ◎年に一回研修旅行がある。 ◎ボランティア自身が高齢化してきており、新しいボランティアさんを募集しています。

団体名：配食ボランティア

◎わたしがこの活動を始めたきっかけ・思い　会長　松尾　正子

他県に住んでいる親が高齢になりいろんな方にお世話になっていて、自分も姑の介護・育児が一段落し河合町で何か地域貢献し恩返ししたく、「福寿会」に入会し給食ボランティア活動を始めた。
豆山の郷完成後に「福寿会」から「満福豆」へ移行。
民生委員２期（６年間）の間で地域への配食サービスが始まり民生委員を降りてからも引き続き月２回活動をしています。

会長名	松尾　正子
会員数	７　名
団体設立期	平成１４年
発足の理由 できたきっかけ等	配食サービス事業が始まると同時に設立。
これまでと現在の 活動内容	◎お弁当を一人暮らしの高齢者・高齢者世帯の利用者へ配達。 ◎地域で気になる人がいた場合、民生委員・町へ連絡している ◎社会福祉協議会の見守り活動で行っている配食サービス事業の紹介。
団体からの メッセージ	◎今後も利用者とコミュニケーション（会話・日常の様子等）をとりより気にかけていく。

団体名：ふれあいまちづくりの会

◎わたしがこの活動を始めたきっかけ・思い　会長　樽野　ミネ子

４０年前、河合町に引っ越して来て、たまたま中央公民館で障がい者の親と子の仕事場があり、仕事の休みに少しずつだが助け合えればと手伝う内に、仕事や子供に興味を持った。

その後、姑と母の介護に１５年奮闘し、助けて頂くありがたさや、ふれあえる喜びが身にしみ、その後、助け合って楽しく生きたいと色々なボランティアで友が増える喜び、人と絆の大切さを知り、コミュニケーションの原点は「あいさつ」だと思いあいさつ運動の活動を始めた。

会長名	樽野　ミネ子
会員数	１１　名
団体設立期	平成２０年　４月　１日
発足の理由 できたきっかけ等	◎明るい河合町にするには、まず「あいさつ」からと言う思いで設立。 ◎以前は、河合町３駅であいさつ運動を自治会全体が行っていた。 ◎後を継ぎ、あいさつ運動を続けることの大切さを伝えたくて。
これまでと現在の 活動内容	◎大切な「あいさつ」を主に、もっと繋がりを大切にするには、自分の特技を生かしエンターテイナーとして活躍していただくための人材名簿作りをする。
団体からの メッセージ	◎会則の目的を達成するため、住民が力をあわせ、共に優しく支え合い安心して暮らせる町づくりのため、少しずつ高齢者の心の支えになる取り組みを実施していきたいと思っています。

団体名：手話サークル　かわい

◎わたしがこの活動をしていて良かったと思うこと

活動を通じてたくさんの出逢いがあることです。

会長名	福田　恭子（昼サークル）　大平　美香（夜サークル）
会員数	昼サークル　１５名　　夜サークル　１４名
団体設立期	昭和５５年ごろ
発足の理由 できたきっかけ等	◎河合町で初めて開催された手話講座で、ろう者と出逢い手話を学ぶ場として「手話サークル」を立ち上げよう！！という話が出て、サークルの発足につながりました。
これまでと現在の 活動内容	◎「夏休みボランティア体験学習」や「ふれあいの集い」で手話を体験してもらっています。 ◎昼サークルは毎月第１・３木曜日に活動しています。 ◎夜サークルは毎週土曜日に活動しています。
団体からの メッセージ	◎これからも、ろう者とともに情報交換や交流をしながら活動していきたいと思います。

団体名：傾聴ボランティアの会「かわい」

◎わたしがこの活動を始めたきっかけ・思い　会長　河合　好

今から数年前、三宅町の友人から「傾聴ボランティア養成講座をするけど、参加者が少ないので来ませんか？」と誘われ、傾聴って何？と思いながら参加しました。講座も半ばを過ぎたころに、突然講師から、「河合さん、窓の外に黄色いカラスが飛んでいる」と言われ、私はびっくりし、「いいえ、あれは電柱に登って工事中の、作業員のヘルメットです」と答えると先生は「私にはカラスに見えますが～」と少し寂しそうに言われました。

この会話が、私が「傾聴の心」を理解した瞬間でした。高齢者に寄り添って、相手の話に耳を傾け熱心に、或いは一生懸命聴くことを学びました。

永い人生を歩んで来られた方の、キラキラと輝いた頃や、辛く悲しいころのお話を、聴かせてもらい少しでもお相手の心の安らぎになれますよう、頑張っていきたいと思います。

会長名	河合　好
会員数	２４　名
団体設立期	平成２７年
発足の理由 できたきっかけ等	奈良県社会福祉協議会が平成２７年度に事業として傾聴ボランティア養成講座を開催し、参加した２名が受講後に団体を設立した。
これまでと現在の 活動内容	高齢者福祉事業所や地域の高齢者（おひとり住まい）のお宅に伺い、お話を聴いています。
団体からの メッセージ	◎傾聴ボランティアに参加してみませんか？ ◎傾聴では相手の話にじっくり耳を傾けて聴き心の声を受け取るようにしています。 ◎傾聴をしながら自己を高めていけるので活動や人との交流も増え人生が広がります。
その他	◎今後、子育てママを対象とした傾聴活動も考えています。

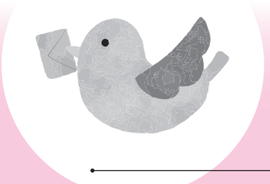
◎ボランティア活動への相談窓口

こんなボランティアがあれば助かる・自分ならこんなボランティアが出来るなど、お気軽にご連絡ください。

電話が難しければ、メール・ＦＡＸ等でも大丈夫です。

■ボランティアセンター事業（担当：遠藤　主税）

連絡先　☎ 0745-58-2734　FAX 0745-56-3820
メール kawai_shakyo@ybb.ne.jp



福岡県 大牟田市
熊本県 山鹿市　よりお礼状を頂きました

令和2年7月豪雨災害で被災された方々に、共同募金運動の一部と民生児童委員、町内外の福祉従事者の協力を得て支援物資を配送させて頂いたことを、前回の広報で報告をさせて頂きましたが、福岡県、熊本県よりお礼状を頂きましたのでご報告させていただきます。

河合町社会福祉協議会　様
ＤＣＡＴ熊本　・　ＤＦＣ山鹿事務局

このたびは熊本県南部豪雨の被災地に対しまして、支援物資をご提供くださり、誠にありがとうございました。この豪雨災害による家屋の被害などから、多くの住民の方々が新型コロナウィルス感染症等の不安を抱えながら避難生活を余儀なくされています。当チームでは、人吉市や球磨郡の避難所を中心に、ラウンドしながら支援が必要な方々への相談支援や入浴支援等を続けており、提供して頂いた支援物資は必要な方にお届けすることができています。

今回の被害に対しましての御社のご厚情に改めて感謝申し上げ、本来ならば拝借の上御礼申し上げるところではございますが、書中をもちましてご報告かたがた御礼のご挨拶とさせていただきます。

＊一部抜粋

河合町社会福祉協議会　様
大牟田市　介護サービス事業所協議会

本市でおきました令和2年7月豪雨において、市内介護事業所では浸水による被害や冠水に伴う事業所の一時孤立、利用者の安全に関わるような事態となるなど被害に遭った事業所がありました。さらに市内の状況においては、床上・床下浸水家屋は数千件に上り、自宅に住み続けることができず市内の避難所における生活を余儀なくされている方が多数いらっしゃいます。

先の見えぬ息の長い復旧活動になるとは思いますが、皆さまから頂きましたご恩を忘れずに活動に取り組んでいきたいと考えております。また、引き続きご相談に乗って頂けますとありがたいです。取り急ぎ文章のみで失礼とは思いましたが、支援物資提供のお礼を申し上げます。

＊一部抜粋

マスクの寄贈ありがとうございました
～ご協力、ありがとうございました～

社会福祉協議会広報「しあわせ」9月号で、皆さまにマスク寄贈のお願いをさせて頂きましたところ、500枚近いマスクの寄贈を頂きました。

布型マスク、市販マスク、手作りマスク、眼鏡用シールド等などを寄贈頂き、本当にありがとうございました。今回、寄贈いただいたマスクは、災害ボランティアセンターで、備蓄、管理をさせて頂きます。

マスク等の衛生用品は継続して、寄贈を賜りますので今後も継続してご協力をお願いします。

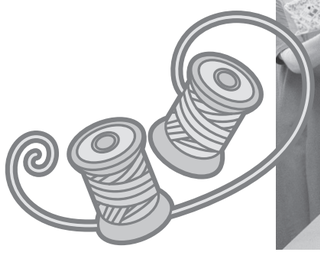
手作りマスクを頂きました

社会福祉協議会へ老人クラブ連合会女性部有志の皆さまより手作りマスクを頂きました。

集まった手作りマスクの総数は、１２０枚！色々な柄（おしゃれ）の手作りで一つずつ消毒して個包装をしていました。

頂きました手作りマスクは、有効に活用させていただきます。

ご協力ありがとうございました。



（社協会長と老人クラブ連合会女性部有志の皆さま）

奈良県共同募金会より助成金を頂きました

～ 新型コロナ感染予防のための衛生備品購入事業助成 ～

コロナ禍の中で、地域福祉のために活動をして頂いているボランティアの方々が安心して活動を継続できるように、感染予防品として、マスク、フェイスシールド、シールドマスク、消毒液、非接触型体温計を購入する費用額186千円の助成を頂きました。

町内でボランティア活動して頂いている、福寿会、配食ボランティア、満福豆、傾聴ボランティア、手話サークル、挨拶運動ボランティア、切手ボランティア、いきいきサロンボランティアの方々にお渡し、感染予防を図りながら、活動の維持、継続を図ることにより、「住んでよかった河合町」を目指してまいります。

■購入予定

マスク――――――2,000枚
フェイスシールド――200枚
シールドマスク――――200枚
消毒液（１ℓ）――――――20本
非接触型体温計――――――20個

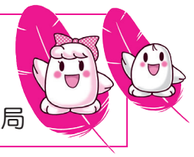
赤い羽根共同募金 協力店のお礼

９月号掲載の他に赤い羽根共同募金運動に新たに下記の企業等からご協力頂きました。

ご協力ありがとうございました。

令和2年度　赤い羽根共同募金運動協力店等

●ファミリーマート河合町池部店
●河合郵便局　●西大和星和台郵便局　●西大和高塚台郵便局



＊共同募金運動の募金集計等については、社協だより1月号に掲載させて頂きます。
＊引続き、企業等からのご協力お待ちしております。

福祉有償運送事業をご存じですか？

社会福祉協議会では、介護認定を受けておられる要支援の方・身体障害者手帳等をお持ちの方を対象に通院を主として送迎サービスを実施しております。

また、木曜日と土曜日の２日間、町内限定ではありますが、買物・金融機関公共施設の利用も可能。（一部利用できない場所もあります。）

利用条件は、社会福祉協議会の会員への入会と福祉有償運送登録料が必要になります。

※利用者の皆さま、並びに各事業所様には令和２年１０月１日より、利用料の変更がある旨は伝えさせて頂きましたが、下記のとおり変更となります。ご不明な点がございましたらお問合せください。

変更前

１．５キロメートルまでの利用料	３３０円
以後１キロメートル毎の利用料	１７０円

変更後

１．５キロメートルまでの利用料	３４０円
以後１キロメートル毎の利用料	１８０円

馬見丘陵公園の緑道を活用した街づくりを考えよう！

10月６日に町商工会青年部と馬見丘陵公園所長、社会福祉協議会の三者が集まり、「河合町を盛り上げたい！馬見丘陵公園を上手に活用したい」をテーマに話し合いをしました。

特に、池部駅から公園に続く緑道について、意見交換を行い、週末やイベントの際にマルシェができないか等、活発な意見交換を行いました。

今後も、緑道の活用方法を商工会青年部や馬見丘陵公園と共に知恵を出し合って、住民の皆さまが活用して頂けるように検討してまいります。

企画を取りまとめるまでには、時間がかかると思いますが、その都度、皆さまにご報告をしていきます。

社会福祉協議会としては、町づくりの一環として、今後もマネージメントをしていきたいと考えています。

日常生活で、できる私たちの予防

～新型コロナウイルスを受けて～

きた　かずや
北　和也

三郷町のやわらぎクリニック院長。普段は外来診療と在宅診療（往診）を中心に、父とともに楽しく診療しています。趣味は家族旅行なので、早くコロナが収束してほしいです。週1回、西和医療センター感染制御内科にも勤務しています。

先月に続き新型コロナについての情報提供です。

今回はマスクやフェイスシールドについてのお話です。

新型コロナと共に暮らす、いわゆる「ウィズ・コロナ」の状態に慣れてきた感もありますよね。私自身、日常生活でそれほど苦もなく安全に対策できるようになったと思います。皆さんはいかがでしょうか？ただし、慣れと油断は紙一重です。

まだまだ油断はできません。

さて、テレビに出ている芸能人やリポーターも、スタジオやロケでも感染対策を工夫していていますが、私たちもその映像に慣れてきたのか、それほど違和感や窮屈感も無くなってきたように思います。

ただ、少し心配なことがあります。芸能人がマスクなしでフェイスシールドのみを着けているシーンが増えているように思います。フェイスシールドなどは、実は2020年9月末時点では有効性を証明できておらず、CDC（米国疾病予防センター）はこれらの使用は推奨していません[1]。これら顔カバーの評価は現在進行中なのです。もちろん、無効ということが証明されたわけでもなく、理論的には目などへの飛沫物質の暴露は減らせるはずです。以上から、フェイスシールドは単独で使用せず、マスクを併用することを強くお勧めします。

繰り返しになりますが、マスクの着用を徹底しましょう。ちなみに、口を覆っていればどんなものでも大丈夫、というわけではなく、バンダナや日焼け・防寒対策のネックゲイター（ネックガード）などでの代用は推奨されていません[2]。これはおそらくバンダナやネックガードの素材が影響しているのではないかと思います。マスクにしても、2層以上の構造になっているものが勧められています[1]。自家製マスクを作る際も素材選びに注意が必要です。Tシャツなどの生地を利用して作る場合も、2層以上の構造が良さそうです[3]。もし手持ちのマスクがそのようなものでなければ、１枚生地を挟むのは１つかもしれません。

フィジカル・ディスタンスとして2m（だいたい腕２本分）離れていればたいてい大丈夫かもしれませんが、くしゃみなどでしぶきは6mから8mほど飛ぶという報告[4] [5]もありますので、2m離れていても、やっぱりマスク無しでは立ち話などしない方が良いでしょう。また接触感染対策にもマスクは効果があります。マスクを着けることで、顔（特に鼻、口、目）を触る頻度が減少するという報告[6]もあります。感染リスクのみならず重症化リスクも減らすのではという報告もあります[7]。とにかく、症状があろうが元気であろうが、みんなマスクをする（ユニバーサルマスクという考え方です）、そうすれば感染しても無症状の人が80%になるのではないかと言われています。周りに人がいるときは、みんなでマスクを着用し、必要以上に大きな声を出さないように努めたいですね。

最後に、手指衛生、3密を避ける、換気などももちろん大切です。インフルエザワクチン・肺炎球菌ワクチン（同時接種可能）も、かぜが流行る季節になる前に打ってください。ぜひみんなで今冬を安全に乗り切りたいですね！

＜インフルエンザワクチンに関するよもやま話＞

インフルエンザワクチンの接種は、厚生労働省のインフルエンザQ&Aによると13歳以上が1回接種となっていますが、CDC（米国疾病予防センター）は異なる推奨を出しています。その推奨を要約すると「6ヶ月～8歳については、2020年7月1日までに4週間以上前に3価または4価ワクチンを生涯2度以上接種歴があれば、2020-21シーズンは1回接種でOK。9歳以上および成人は、2020-21シーズンでワクチンを1回だけ接種する必要あり」ということです。日本の接種の仕方は、実は特殊なのかもしれません。何が言いたいかというと、ほとんどの人は2回接種しなくても大丈夫、ということです。数限りあるみんなのワクチンです。例えご高齢の方だとしても、不要に２度接種しないという姿勢が大切です。ぜひとも「２度打った方が良いのかな？」について、「１回で十分らしいよ！」と伝えて安心させてあげてください！

参考：
(1) https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/prevent-getting-sick/about-face-coverings.html　(2) Sci Adv . 2020 Sep 2;6(36):eabd3083.
(3) Extreme Mech Lett . 2020 Oct;40:100924.　(4) Indoor Air . 2007 Jun;17　(3):211-25.　(5) BMJ . 2020 Aug 25;370:m3223.
(6) JAMA Netw Open . 2020 Jul 1;3(7):e2016924.　(7) N Engl J Med . 2020 Sep 8.　(8) MMWR Recomm Rep . 2020 Aug 21;69(8):1-24.

社協だよりの詳細、ご質問につきましては……

河合町総合福祉会館『豆山の郷』内　河合町社会福祉協議会までご連絡ください。

☎ 0745-58-2734　FAX 0745-56-3820